

IDCJ 評価事業部主催
『第 15 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ
～EBPM（エビデンスに基づく政策立案）にすぐ使える統計分析テクニック～』

日時：2019年5月8日（水）、9日（木）スタンダードコース

2019年5月13日（月）（水）応用コース

講師：佐々木亮・IDCJ 評価部主任研究員（ウェスタンミシガン大学評価学博士）

米原あき・東洋大学社会学部社会学科准教授（インディアナ大学教育政策学博士）

*一部講師は変更になる可能性があります。

事務支援：井出悠未（IDCJ 業務支援室）

場所：港区商工会議所会議室

東京都港区海岸 1-4-28 (<tel:03-3433-0862>)

時間割：以下のとおりを計画しています。進み具合により若干前後致します。

スタンダードコース（以下の演習を修了された方に修了証を発行致します。）

回	日時		内容	講師
2019年 5月8日 (水)	9:30-12:30	第1回	コースの概要説明 (1) 平均値の計算 (2) 標準偏差の計算	佐々木亮
	13:30-15:00	第2回	(3) 以前の状況と比較する（対応のあるt検定） (4) 隣町と比較する（対応のないt検定）	佐々木亮
	15:00-16:00	第3回	(5) 「はい／いいえ」の比率を比較する カイ2乗検定	佐々木亮
	16:00-18:00	第4回	(6) 周辺の複数地区と比較してインパクトを見る パネルデータの重回帰分析	佐々木亮
2019年 5月9日 (木)	9:30-12:30	第5回	(7) 重回帰分析の手計算 この回は電卓およびエクセルでひたすら手計算してみる	佐々木亮
	13:30-15:00	第6回	(8) 過去の傾向線と比較してインパクトを見る 時系列データの重回帰分析	佐々木亮
	15:00-17:00	第7回	(9) 構造方程式モデリング(SEM)で因果関係を見る AMOSを使用して社会状況の背後の因果関係をフローチャートと数式で表してみる	佐々木亮
	17:00-18:00	第8回	(10) 構造方程式モデリングの留意事項 AMOSを使用した演習と留意事項の解説	佐々木亮

応用コース（自由参加。上記のスタンダードコースを修了された方は追加料金なしでご参加いただけます。）

2019年 5月13日 (月)	9:30-12:30	第9回 (自由参加)	(11) インパクト評価のための階層線形モデル(HLM) 分析事例を交えた解説と演習	米原あき
	13:30-16:30	第10回 (自由参加)	(12) インパクト評価のための最新分析手法 差の差法(DID)、傾向スコアマッチング法(PSM)、操作変数法(IV)をエクセルで手計算してみる	佐々木亮
	16:30-17:30	(希望者のみ)	個別相談会(カウンセリング) 一人あたり20分程度で、統計分析の個別相談に応じます。	佐々木亮

参加条件

- (1) 足し算・引き算・掛け算・割り算ができること。
- (2) エクセルを日常的に使用していること(数字等の入力がスムーズにできる)。
- (3) Windows用のMicrosoft Excelが搭載されたPCを持参できること(Excelのバージョンは2003以上)。
ただし、Excel Mobileは「分析ツール」の機能がないので不可です。

持参物：

筆記用具(ペン、鉛筆、消しゴム)、Windowsパソコン、電卓(スマホ可)。

会場地図：東京都港区海岸 1-4-28 (<tel:03-3433-0862>)

(<https://minato-shoukou.jp/access>)

ゆりかもめ竹芝駅徒歩 6分
-JR 浜松町北口から徒歩 7分
-都営地下鉄浅草線・大江戸線
-大門駅 B2 出口徒歩 10分

